

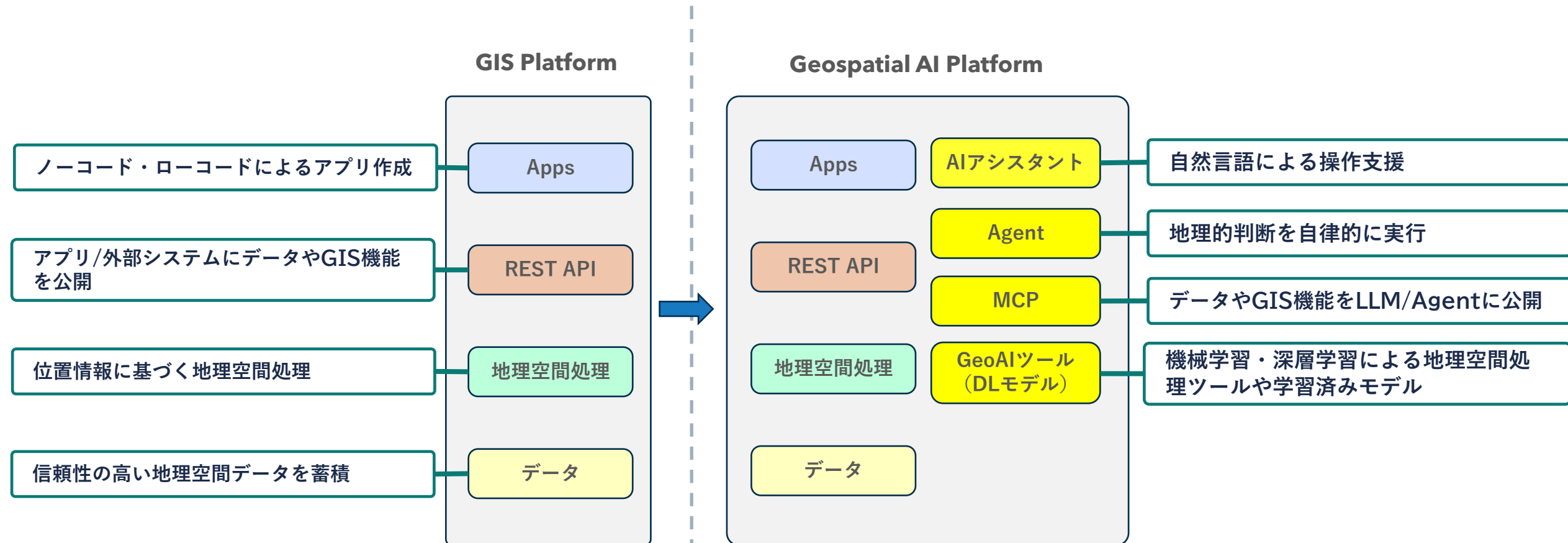
# Geospatial AI Platformの動向

ESRIジャパン株式会社  
ソリューション開発グループ  
高瀬 啓司  
2026年4月20日



# GIS PlatformからGeospatial AI Platformへ

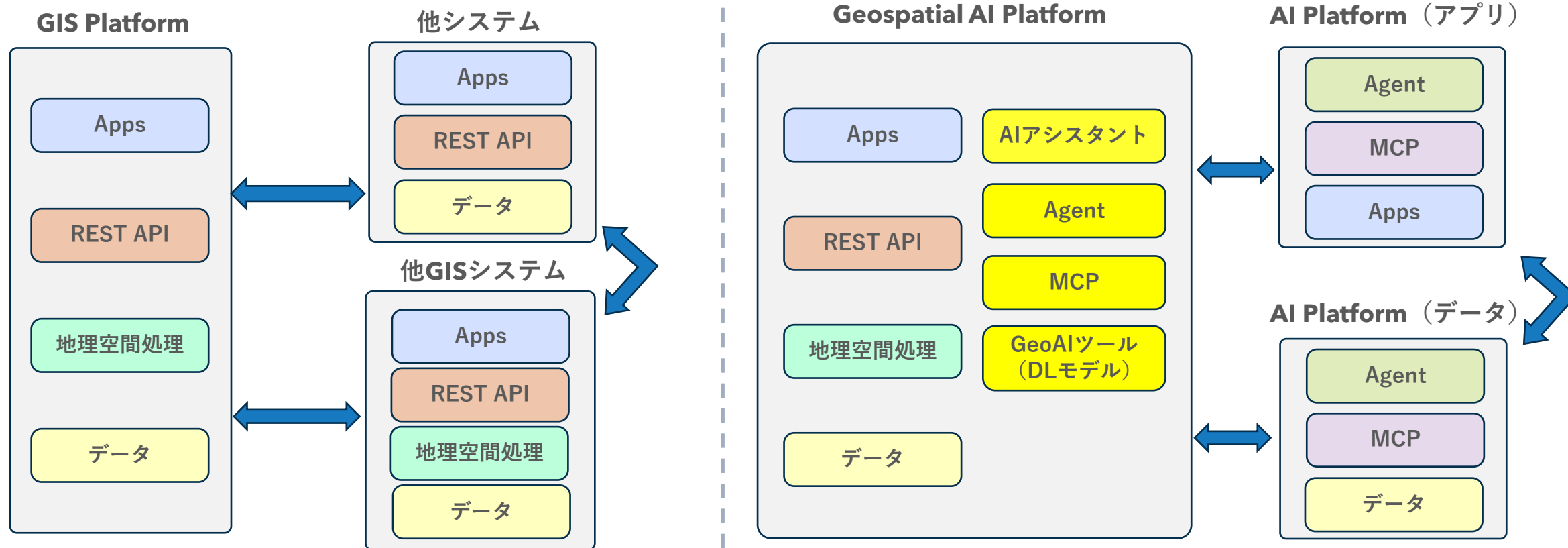
- Geospatial AI Platformでは、従来のGISプラットフォームの要素を継承した上でAIを活用した地理空間処理の高度化やGIS操作の支援によって生産性を向上



※AI関連技術

# Geospatial AI Platformにおけるシステム連携

システム間連携（System of Systems）は、REST などの API による連携からエージェント／MCP を介した自律的な連携へ進化し、より高度な地理的意思決定を可能にしていく

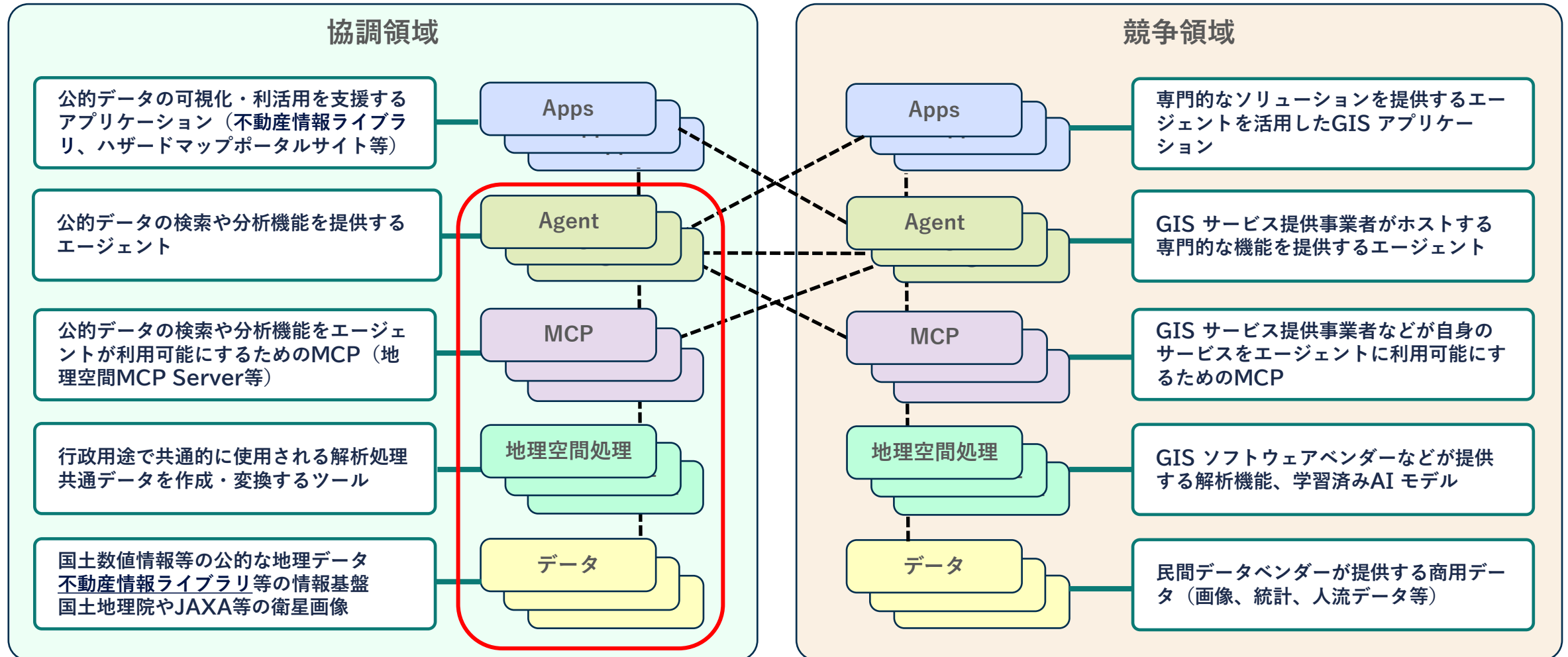


- ・ユーザーが地図を介して直接操作
- ・他システムとは個別APIで接続
- ・地理情報の判断・活用はすべて人が担う

- ・Agentが地理的判断を自律的に実行
- ・MCPを介して外部データやGISツールを動的に呼び出し
- ・人が判断責任を持ち、AIエージェントが実行・補助を担う

# Geospatial AI Platformにおける協調領域と競争領域

- Geospatial AI Platform の各レイヤーが協調・競争両領域間で相互連携することにより、ソリューションやサービスが形成される
- 協調領域の基盤整備（赤枠部分）によりジオAI活用が容易となり、競争領域では専門的な機能・サービス開発が進展する



- 自然言語による対話的な操作を通じて、国土交通省が提供する地理空間MCPサーバーに接続し、**不動産情報ライブラリ**から都内各地域の代表的な地価データを取得し、その結果を基にWebマップを生成する

東京都の土地価格データ取得 ▾

mcp から東京都の各地域の土地の価格を取得してください。

まず利用可能なMCPツールを確認します。

Searched available tools >

東京都の代表的な各地域（都心・副都心・住宅地・郊外）の複数地点で地価データを取得します。

mlit-geospatial-mcp連携を使用しました ▾

- M Get land price point by location  
結果
- M Get multi api  
結果

完了

東京駅周辺のデータが取得できました。次に渋谷・新宿・品川・世田谷の各地域も取得します。

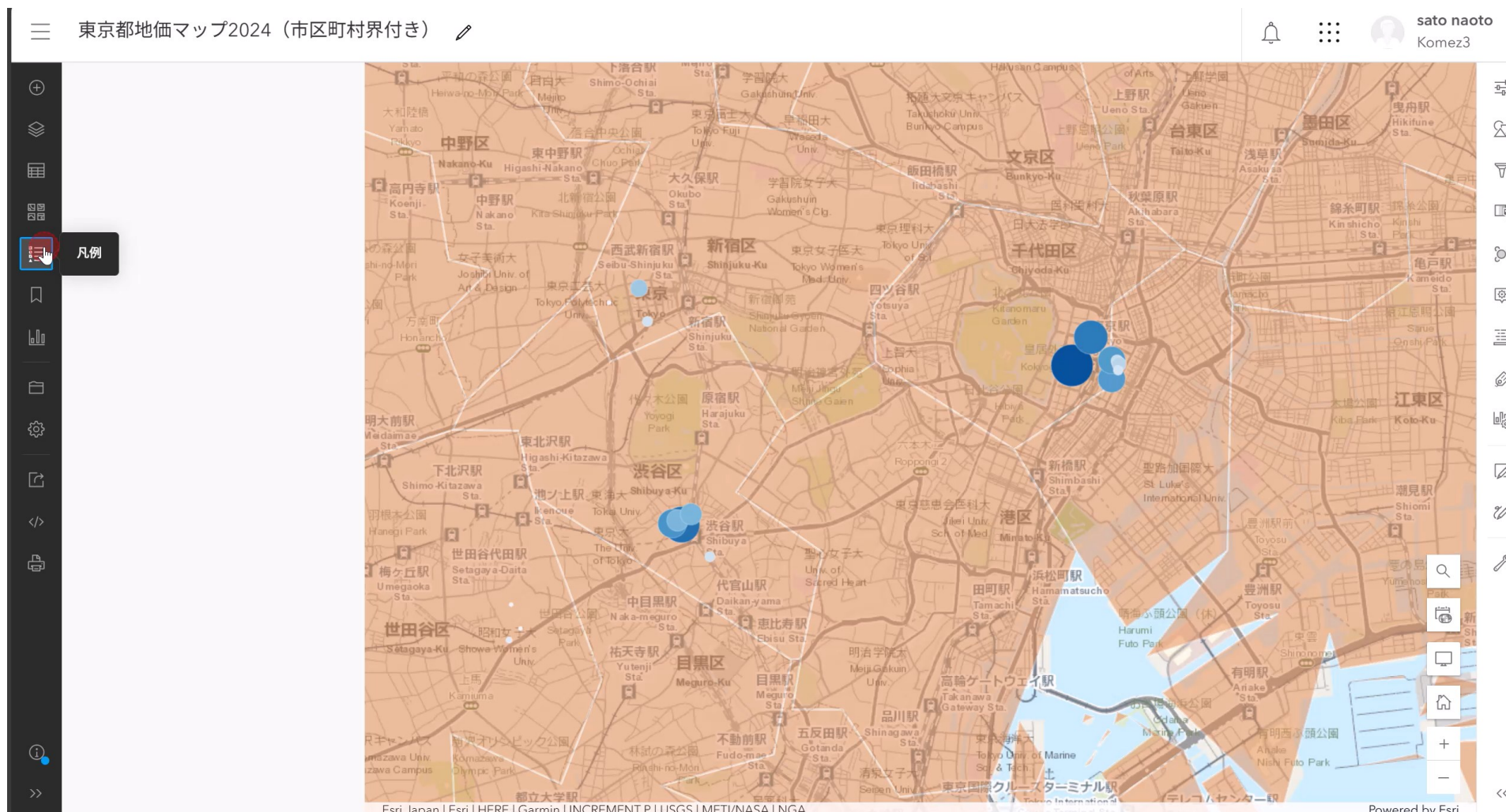
Get multi api >

↓  
渋谷のデータも取得できました。次に新宿と世田谷のデータを取得します。

# GISと地理空間MCPサーバーの連携デモ②Webマップの表示



- 自然言語による対話的な操作を通じて、国土交通省が提供する地理空間MCPサーバーに接続し、不動産情報ライブラリから都内各地域の代表的な地価データを取得し、その結果を基にWebマップを生成する



# 參考資料

---

# Geospatial AI Platform としての ArcGIS

- Geospatial AI Platform は ArcGIS が提供するアプリや分析・解析機能が AI によって高度化される
- GIS の機能群はエージェント化されエージェント間連携により複雑な地理空間タスクを自律的かつ高速に処理することが可能となる
- 結果として GIS の専門知識を持たないユーザーもプラットフォームのデータ・機能を最大限に活用することが可能となる。



## 分析・解析の高度化 GeoAI

- 科学的な AI・機械学習モデルを GIS に統合
- 100以上の事前学習済みモデルを提供

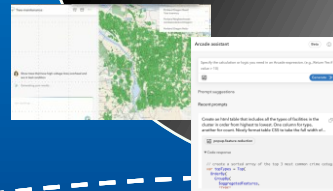


車両検出  
建物検出  
土地被覆分類  
変化抽出  
洪水シミュレーション  
...



## 生産性の向上支援 AI アシスタント

- 様々なアプリに組み込まれた対話型 AI
- プラットフォーム活用を LLM により支援



ヘルプドキュメント  
操作支援  
コード生成  
UI 生成



## エージェント化 AI Agents

- GIS の機能をエージェント化
- MCPにより外部エージェントと連携
- エージェント間連携による高度な地理空間処理



